

# 乳癌術後リンパ浮腫発症におけるドセタキセルの影響

## 1. 研究の対象

平成 26 年 1 月～平成 28 年 6 月に当院にて乳癌に対して根治手術（乳房全摘術あるいは乳房温存術）を受けられた方

## 2. 研究目的・方法

平成 26 年 1 月から平成 28 年 6 月までに当院にて乳癌に対して手術を受けた患者において、術後リンパ浮腫の発症における術後補助化学療法、とくにドセタキセルによる影響に関して、診療録から情報を抽出して後方視的に検証する。

研究期間：平成 28 年 9 月～平成 30 年 12 月

（遺伝子解析：行わない）

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、身長、体重、体表面積、病期分類、組織型、術式、化学療法の実施内容、有害事象、各種検査データ、フィルグラスチム使用の有無、発熱性好中球減少症あるいは他の感染症の合併の有無、併用薬剤 等

試料：使用しません

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 研究所病院共同研究連携室

室長 片山 和宏

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

Fax：06-6945-1107

e-mail : kbyori01@mc.pref.osaka.jp

(お問い合わせは、Fax、e-mail 又は郵送でお願いいたします。

また、氏名及び診察券に記載されているカルテ番号を必ず記載するようにして下さい。)

研究責任者 :

大阪国際がんセンター 腫瘍内科

副部長 藤澤 文絵

以上